

3社共催ウェビナー

～ シーケンシングのその先へ～

Element Biosciences社の Direct In Sample Sequencing (DISS)が 実現する空間マルチオミクスの新時代



この度、バイオストリーム株式会社はキコーテック株式会社と協業契約を締結し、現在同社が販売・サポートを行うElement Biosciences社製品の取り扱いを開始いたしました。これに伴い、3社共催にてウェビナーを開催いたします。Element Biosciences社の「AVITI24」は、70%以上のQ50を実現する高精度なシーケンス性能と、1ランあたり最大30億リード・約0.9 Tbのアウトプットを兼ね備えた次世代シーケンサーです。さらに、培養細胞や組織切片内でmRNA配列を直接読み出す**Direct In Sample Sequencing (DISS)** 技術により、空間情報を保持したままRNA・タンパク質を解析する空間マルチオミクス解析を可能にします。

また、本ウェビナーでは、これらの技術をさらにハイスループット化した次世代プラットフォーム「VITARI」についてもご紹介いたします (100億リード・約3Tb)。

高精度NGSから空間マルチオミクス解析まで、Element Biosciences社が描く次世代研究プラットフォームの可能性をお示しいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**2026年7月24日(金) 16:00~17:15**

当日はZoomにて実施します。
ご登録はこちらからお願いいたします。

<https://bit.ly/4aHXVD1>

核心を突く絶え間なきイノベーション : Element Multiomics

スピーカー：
Element Biosciences社
谷家 貴之氏、PhD

ゲノムデータと細胞内の多角的な情報が交差するライフサイエンス研究において、今まさに「生命の解像度」が劇的なパラダイムシフトを迎えています。

Element社が提示する新次元のプラットフォーム「AVITI24」は、抽出や増幅を経ずに組織・細胞内で生の配列を直接読み出す革新の「Direct In Sample Sequencing」を提供いたします。この卓越したNGS×セルイメージングの融合技術 (Teton Atlas) に加え、本ウェビナーでは、高出力のNGSと空間・マルチオミクス解析を圧倒的なスケールで実現する新システム「VITARI」のポテンシャルにも迫ります。

疾患バイオロジー、創薬、植物・微生物、そしてオミクス解析全般に至るまで、ライフサイエンス研究全般の未来を塗り替える次世代のソリューションをお届けします。

モデレーター：
キコーテック / バイオストリーム株式会社
細野 直哉 (Element Bio製品 アプリケーション担当)

お問い合わせ

バイオストリーム株式会社<https://www.biostream.co.jp/>info@biostream.co.jp**BioStream**